

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月1日

団体名 スマイルひねる会代表者 渡辺 政彦構成員 8 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

物作り活動を通じて活動を行ないながら子供達を笑顔にさせ健全育成を図る

スローガン「風船と夢を膨らませて地域の子供達を笑顔にしたい。」

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
7月20日(土)	矢作四区公民館	矢作町の住民	400人	バルーンアート作り体験とプレゼント
8月20日(火)	ティザーヒスアイビー	子供達と参加者	20人	
8月25日(日)	上地公民館	子供会参加者	30人	
10月13日(日)	ゆきの里	イベント来場者	250人	
12月7日(土)	岡崎市役所	児童課イベント参加者	80人	
2月15日(土)~ 16日(日)	ゆきの里	イベント来場者	400人	
3月8日(土)	羽根市民ホーム	子供会参加者	29人	

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

- ・地域の子供と親も昆虫と笑顔に出来、家族が共に学べる楽しい体験が出来た
- ・バルーンアートに関心を持ってもらえ、作る楽しさと出来た時のうれしさ等を味わってもらえた
- ・子供同士や親子での参加者のコミュニケーション向上と笑顔作りに貢献が出来た

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

地域の人々の笑顔作りとコミュニケーションの向上が図れ、イベント参加団体さんや個人や支援者との交流が出来て地域貢献が図れメンバーも笑顔になれた。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。